

消防署のお仕事を知ろう

さくらこども園の年中園児59人が5月12日、市の消防署を見学しました。消防車や救急車に乗り、見たことがない機材に興味津々。目の前で繰り広げられた救助訓練の見学では、消防士の素早い動きに「すごい!」「かっこいい!」と歓声があがりました。



市の魅力を全国へ伝えます!

市の魅力をPRするキャンペーンレディーの3人(写真左から太田生さん、長島瞳子さん、鈴木宏恵さん)が5月12日、市役所を訪れ、柳澤市長に就任のあいさつをしました。柳澤市長は「2年間、市の顔としてPRをお願いします」と話しました。



心を込めて子ガメを供養

子ガメ供養祭が5月13日、下岬区にあるアカウミガメふ化場で執り行われました。ウミガメ保護監視員7人が参加し、ふ化できなかった子ガメを供養しました。監視員の高田正義さんは「去年より少しでも多くふ化してほしい」と話しました。



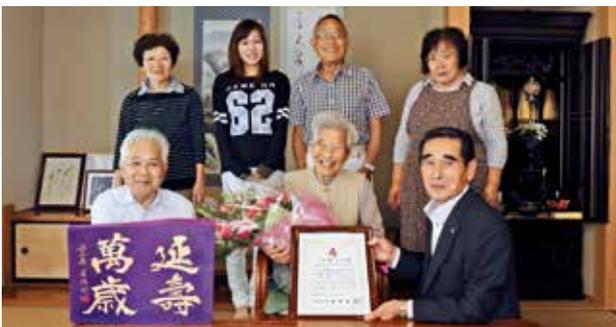
坂本守さんに瑞宝双光章

教育への功労が認められ、瑞宝双光章を受章した坂本守さん(下朝比奈)の受章報告会が5月18日、市役所で開かれました。坂本さんは「教育の在り方が変わった大変な時期を過ごしたが先生や生徒に恵まれ楽しく務めることができた」と振り返りました。



山本さくさんの長寿を祝う

5月25日に100歳の誕生日を迎えた山本さくさん(佐倉三区)を5月30日、柳澤市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。長生きのこつを訪ねると、さくさんは「じっとしていないでいろいろと動くことが大切」と笑顔で話してくれました。



市民と作る絵本コンクール

アスパル手づくり絵本コンクール実行委員会が5月31日、市立図書館で発足されました。今年は市民5人が実行委員となり、図書館の職員と共にコンクールを作ります。副委員長の渥美えり子さんは「市民の印象に残るコンクールにしたい」と話しました。

